

令和4年度 第1回北海道高等学校選抜登山大会 ペーパーテスト問題

1 傷病者の初期対応についてまとめた「3SABCDE」について、あとの問に答えよ。

(1) 次の各文が示す行為は「3SABCDE」のうちのA～Eのどれにあてはまるか、それぞれA～Eの記号で答えよ。

- ① 口の中に異物があれば、よく見ながら取り除く。舌根が沈下していないかを確認する。
- ② 呼吸を普通にしているかどうかを確認する。
- ③ 頭から足先まで触ってみて、死に至るような怪我がないか確認する。
- ④ 脈をとって、速さ・強さ・リズムを確認する。
- ⑤ 寒さ、雨、風、日射などから負傷者を保護する。

(2) 「3SABCDE」の中で行う脈や呼吸の確認、および初期対応全体にかかる時間の目安として正しいものを、次の①～④の中から記号で答えよ。

	脈	呼吸	全体
①	10秒	10秒	2分
②	10秒	10秒	5分
③	20秒	20秒	5分
④	30秒	30秒	7分

2 次の文中の()に入る適語を、下記語群から選び、記号で答えよ。

熱中症にはさまざまな症状がある。足がつるといった症状が現れる(ア)は軽症に分類される。たちくらみやめまいが生じたり、疲労感や吐き気、頭痛が生じる(イ)や(ウ)は中等症である。その場合には日陰に入れて衣服を脱がせたりゆるめたりして、(エ)を上げて横たわらせる。また、(オ)を含む水分を補給したり、体を扇いだりする。30分以内に改善傾向がない場合や日没が近い場合は、救助を要請する。この状態は、自力下山ができないどころか、命にかかわる。

(カ)が正常でない、歩行や動作がきちんとできない、体温が39℃前後以上ある、のいずれか1つでもあてはまる症状の場合は、(キ)とよぶ重症の状態である。体温を調節できなくなり、脳に影響を及ぼすようになり、生命の危機が迫っている。この場合、至急救助要請をして、すぐに体温を下げるよう(ク)を開始する。(カ)が正常でない人には、水を与えると、誤嚥して肺炎や(ケ)を起こすため、水を飲ませてはいけない。

【語群】	① 低体温症	② クーリング	③ 意識	④ 洗浄
	⑤ ラッピング	⑥ マッサージ	⑦ 窒息	⑧ 下痢
	⑨ 頭部	⑩ 足	⑪ 手	⑫ 鉄分
	⑬ 塩分	⑭ 脈	⑮ 熱疲労	⑯ 熱失神
	⑰ 熱射病	⑱ 熱痙攣		

3 次の文章を読み、あとの問に答えよ。

大会2日目は、黒岳～旭岳姿見駅までのコースである。スタート地点は層雲峡ロープウェイ駅で、ここが旭岳の登山口になる。ここから旭岳方面へ縦走すると下山口が登山口の反対側となる。

ロープウェイに乗って一気に標高1300m地点まで移動、さらにリフトに乗って標高1510mまで一気に上昇する。リフトを降りればそこが黒岳(①)合目、登山口となる。ここから山頂まで、標高は500m弱、時間的にも1時間程度である。黒岳山頂付近には、東大雪の方向を見ている奇岩(②)岩がみられる。花を觀賞しながら標高を上げていくと、いよいよ標高(③)mの黒岳山頂に到着する。

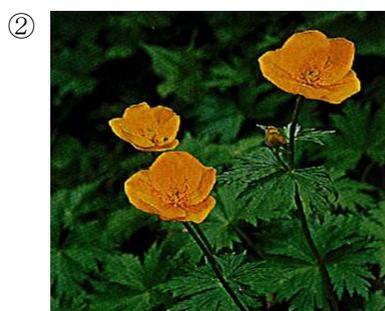
黒岳山頂の標識を正面から見れば、その背後には大雪の多くの山々が見渡せる。山頂付近から登山道をみると1本の道が遠くまで続いている。その道を歩いて行くとやがて黒岳石室が見え、そこにある分岐点を(④)へ進むと北鎮岳方面へ行くことができる。しばらく歩くと「雲の平」と呼ばれる場所に着く。ここでも多くの高山植物を見ることができる。

雲の平の終点を登り切ると、そこには(⑤)展望台がある。目の前に広がる(⑥)は大噴火によって作られた(⑦)である。その後、北鎮岳分岐、中岳を過ぎ、中岳分岐を右に進むと天然露天風呂の中岳温泉がある。さらに先に進み、(⑧)分岐を左に進むとロープウェイ駅に到着し、2日目の登山は終了する。

(1) 文中()に入る適語、数字を下記語群より選び、記号で答えよ。

【語群】	ア、右	イ、カルデラ	ウ、溶岩ドーム	エ、ニセ金庫	オ、駒草平		
	カ、お鉢平	キ、2077	ク、化物	ケ、金庫	コ、左	サ、裾合平	
	シ、8	ス、東平	セ、1984	ソ、7	タ、まねき	チ、夫婦	ツ、1920

(2) 黒岳から姿見駅までの間にはさまざまな花が見られる。次の花の名前を語群より選び、記号で答えよ。



【語群】	a, コマクサ	b, ウコンウツギ	c, チングルマ	d, エゾコザクラ
	e, ハクサンチドリ	f, チシマノキンバイソウ	g, キバナシャクナゲ	
	h, アオノツガザクラ			

4 次の大雪山国立公園のあらましの文章を読んで、文中()に入る適語・数字を下記語群より選び、記号で答えよ。

大雪山国立公園は北海道の中央部に位置し、陸域では日本最大の国立公園です。北海道の最高峰(1)を主峰とする大雪山連峰を中心として面積は約(2)万haあり、現在も活動を続ける火山を含んだ山岳を中心とした原始性豊かな国立公園です。

トムラウシ山から十勝岳連峰、あるいはニペソツ山・ウペペサンケ山、石狩連峰や然別湖をいだける火山群などを含んだ地域、すなわち北海道の屋根と呼ばれる一体が大雪山国立公園に指定されています。

これらの山岳は、2000m前後の高さですが、緯度が高いため、本州の3000m級の山岳に匹敵する高山環境を持ち、山の広がりには実に雄大です。山頂部では、真夏でも(3)が残り、豊富な高山植物がいたる所に華麗なお花畑を作り出しています。

山麓部には、(4)等を主体とした亜寒帯の針葉樹林が広がり、その見事な森林景観はこの地域の原始性に欠くことのできない要素となっています。豊かな森林、高山植物の大群落、あるいは極地にも似た冬期間の厳しい寒気など、自然環境の多様な地域は、氷河期の生き残りともいわれる(5)ウサギやウズバキチョウ・アサヒヒョウモンなど、この地域特有の高山蝶、あるいは(6)などの大型哺乳類、(7)・シマフクロウなどの希少な鳥類の生息地となっています。

山麓には豊富な温泉が湧き出っていて、層雲峡、勇駒別、天人峡、ぬかびら源泉郷、白金、然別湖、トムラウシなど各地の温泉は大雪山国立公園探勝の絶好の根拠地となっています。

【語群】	ア、雪渓	イ、オジロワシ	ウ、40	エ、十勝岳	オ、エゾナキ	カ、15
	キ、旭岳	ク、ハイマツ	ケ、キツネ	コ、タンチョウ	サ、エゾマツ	
	シ、富良野岳	ス、ニホンノ	セ、クマゲラ	リ、ヒグマ	タ、23	チ、氷河

5 次の北海道の天候の特徴(秋、9～11月)に関する文章を読んで、あとの問に答えよ。

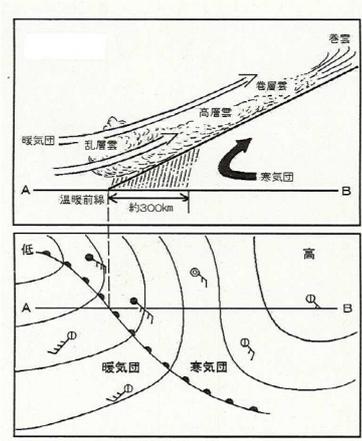
北海道の秋は、春と同様に(1 ア：西、イ：東)から(2 ア：西、イ：東)へ進む低気圧や高気圧が交互に通過する季節です。日本海側やオホーツク海側では、春に次いで(3 ア：晴れ、イ：雲)る日が多い季節ですが、9月は台風や秋雨前線の影響などで、降水量が最も多い月です。また秋は、台風や突風などの災害が多い季節でもあります。

秋から冬にかけては気温は急速に下がり、季節の始まりと終わりの気温差は四季の中でもっとも大きくなります。季節が進むにつれ、初冠雪、初雪、初霜などの知らせが届きます。一般的に平年より気温が高い年は、これらの現象は遅れがちになりますが、低気圧や台風の通過後に一時的な強い寒気が入って、平年より早まることもあります。

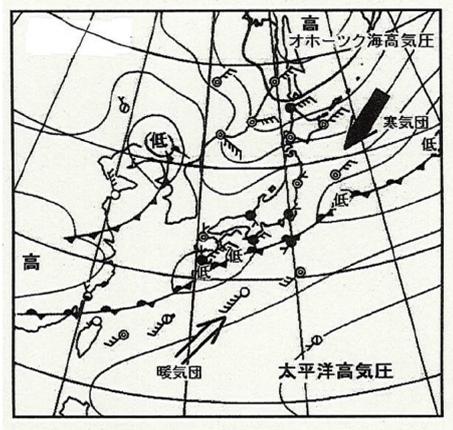
(1) ①～③に入る適語として適当なものを選び、記号で答えよ。

(2) 次の天気図は、「2008年5月1日」、「2009年7月25日」、「2011年9月5日」、「2011年1月21日」のものである。9月に該当する天気図はどれか、①～④の中から選べ。

III



IV



6 次の装備に関する文章を読んで、正しいものには○、誤っているものには×を記入せよ。

- ① 非常食の量は1人あたり約500kcal持参すると良い。
- ② テント用具一式にはテントシートが必ず入らなくてはならない。
- ③ まな板の代わりに、コッヘルのかぶたを使用しても良い。
- ④ ラジオ、ヘッドランプについては、緊急時に備え、すぐに使用できるよう常に電池を入れておく。
- ⑤ 防寒具はウール素材かフリース素材、羽毛素材で防寒機能がついているものとし、上下必ず揃えておく。